朝日新聞　2019年7月2日
承諾番号　21-2308
朝日新聞社に無断で転載することを禁じる

共通テスト 受験生は守られているか

センター試験の検証不十分なまま

大学入試センター試験は1990年から2020年まで30年と平成の時代にほぼ重なり、共通試験として戦後最も長く続いてきた。この試験の経験から、大学入学共通テストをどう考えるか。東北大が開いたフォーラムで登壇した東北大学高度教養教育・学生支援機構の倉元直樹教授（テスト学）に聞いた。

東北大・倉元直樹教授に聞く

くらもと・なおき　日本テスト学会理事。「テスト・スタンダード」（共著）、「全国学力調査　日米比較研究」（共編著）など。

――今回、センター試験が廃止されるのはなぜだとみていますか。

何が問題で、なぜ変える必要があるのか。そこがいまだにあいまいだと思う。

中央教育審議会の議論は「先行きの不透明な時代、主体的に人生を切りひらく力が必要」といった理念が先行し、センター試験の実際が具体的に検証されていなかった。立ち止まって考えないといけなかった。

――センター試験が長く続いたのは。

基礎的な学力を問う試験問題が提供され、国公私立の各大学が使う科目を選べる柔軟な形だったことが大きい。マークシートを使った解答と採点、1月の一斉実施、大学への成績提供の方法などが、前身の共通1次試験と同じだった。そのため、経験やノウハウをそのまま生かすことができたことも見逃せない。

政権がスイッチ

――始まったのは。

共通1次は、以前は一期校、二期校と2回受けられたのに1回になったことや、全員が5教科7科目を受け、一本の物差しで大学が序列化されたことが批判を浴びていた。

そこに当時の中曽根康弘首相の主導でつくった臨時教育審議会が教育の外からスイッチを入れた。政治主導という点で、安倍政権の教育再生実行会議が起点の今の改革と重なる。

臨教審は85年の1次答申で国公立に私立大も含め、教科や科目を選んで利用できる「アラカルト方式」の共通テストを提言した。

学力検査の点数の「客観性と公正性に依存する傾向が強い」という批判や、「人間を多面的に評価し、選抜の方法や基準の多様化を」などの提案が、驚くほど今回と似ている。入試の状況は「激しい受験競争」が社会問題化した時代から「大学全入時代」になり、AOや推薦が広がるなど大きく変わったのだが。

――90年に共通1次からセンター試験へと切り替わる直前には混乱があった。

臨教審の答申を受け、国立大学協会は87年の共通1次で対症療法的に対応しようとした。一つ目は、課す科目を5教科7科目から5教科5科目以下に減らした。二つ目は「偏差値偏重」との批判に対して事前出願にし、受けた後の自己採点で志望校を決められないようにした。三つ目は「一発勝負」批判に対して2次試験の実施日を複数にし、大学をA、B日程に分けて両方受けられるようにした。

事前出願だと、受験生は1次で失敗しても進むしかない。A、B日程の方式もダブル合格組の動向がつかめず、第1志望の受験生がはじかれた。二段階選抜の結果、2次試験を一つも受けられない受験生が出るなど、混乱を招いた。出願時期は翌年からセンター試験受験後に戻った。A、B日程も同じ学部や学科の募集人員を前期・後期に振り分ける「分離分割方式」に移っていった。失敗はしたが、対応は早かったと思う。

設計見直し後手

――センター試験の問題点は。

私学の利用で受験生の層が広がったため、限られた問題数で全体の学力を測ることが難しくなった。学習指導要領が多様化し、教科・科目数が増え、実施科目も複雑になっていった。

アラカルト方式にするなら各科目の難易度を調整し、どの科目を選んでも差が出ないように設計の見直しをしなければならなかったが、していなかった。

そんななか、大規模なトラブルが起きる。科目選択の幅を広げようと2012年に試験方法が変わった。ところが問題冊子の配布ミスが各地で続き、3500人近くの受験生が再試験対象者となった。

08年の中教審の答申で、センター試験は「入試の改善を推進する上で、大きな貢献をしてきた」と絶賛されたが、廃止に至った。きっかけの一つは、このトラブルにあると私は見ている。

――センター試験の経験から学ぶべきことは。

制度変更は受験生にとって不安やリスクを招く点を十分ふまえておくことだ。今回は変化が大きい。国語と数学で記述式問題が導入される。英語では民間試験が導入され、負担も増えるが、今でも不明瞭な点が多い。受験生はどこまで保護されているのだろうか。

入試を実施する主体はあくまでも大学だ。期限が迫るなか、大学がどこまで受験生の立場を考え、その声を聞き、責任を持って対応するかが問われている。

（聞き手、編集委員・氏岡真弓）

変わる 2020 大学入試

1979年	国公立大の共通1次試験始まる
90年	共通1次試験に代わり、私立大も参加する大学入試センター試験が始まる
2012年	センター試験で試験問題配布ミス
13年	教育再生実行会議、入試改革を提言
14年	中央教育審議会、センター試験の廃止を提言
21年	大学入学共通テスト開始

センター試験始まる。小雨の中、試験会場に向かう受験生の列＝1990年1月13日、東京大学

◆感想や、教育に関する情報をお寄せ下さい。edu@asahi.comまたはFAX03・3542・4855へ。